

平成 22 年 10 月 6 日

柳井町の皆様へ

柳井町音頭のレコーディングのご案内
五友の会（松大学生サークル）の活動報告について

いよいよ秋も本番となり、皆様ますますご健勝のことと存じます。日頃はいろいろとお世話になり、お礼申し上げます。

さてこの度は、12月12日を予定しております、柳井町音頭のレコーディングのご案内と8月に行なわれた柳井町のインターンのご報告をさせていただきます。

■ 柳井町音頭のレコーディング

柳井町音頭とは、平成元年に一般公募によって採用されたまま眠っていた歌詞を22年ぶりに掘り起こし、それに新たにメロディーを加えたことで生まれた盆踊り歌です。歌詞には、「柳井町 良いところ 城下町」、「官公庁や商店街、人の集いて 文化を育て」や「さあさ、つづこう 栄えませ」といった歴史、文化、地域の繁栄を願ったものが入っており、そこに単調でもとても印象に残るメロディーが曲を引き立たせています。この柳井町音頭の総仕上げであるレコーディングを地域の方（子どもからご年配の方を含む）と一緒に行ないたいと思っております、4～5名募集いたします。詳しくは下記をご覧ください。まずは添付してある“出来立てほやほやのデモ音源”を聞いてみてください。一生に残る思い出として皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時・場所： 12月12日（日曜日）10：00～、松山市内のスタジオ

募集人数： 4～5名（基本的には先着順ですが、年齢層のバランスはこちらで考慮します）

参加料： 無料（完成版はCDにしてプレゼント）

参加条件：① 柳井町一丁目地区に住んでいる、もしくは商いをしている人

② 本番までの二回の練習に参加できる人（基本は土曜日に行ないます）

③ 親御さんの手がかからない人

練習日：土曜日 2：00～4：00（変更することもあります）

10月の下旬から本番までで、2回くらい行なう予定です。

参加されるメンバーが決まり次第、日にちを相談したいと思います。

応募方法・締切日： 締め切り日 平成22年10月17日、直接担当者にお電話ください。

以上

■ 柳井町学生インターンのご報告

～ 柳井町商店街と学生のかかわり～

平成 22 年 8 月に、松山大学の学生 6 名が柳井町商店街に来ました。各 2 名ずつチームに分かれて、柳井町商店街の「あげ☆あげ・地参地笑市」で研修を行うチーム、学生の商店街活動（五友の会）に関わるチーム、柳井町商店街全体を調査するチームで、インターン（就業体験）を行ないました。



ほとんどの学生は、「柳井町商店街ってどこ？」というところから始まりました。しかし、実際に現場を見てから、「なぜ商店街が寂れてしまったのか?」「商店街の通行人はどのような意識で商店街を利用しているのか」「商品が売れるようにするには、どのような工夫が必要か」など、それぞれの視点を持って研修に取り組みました。

インターン生の感想

- ・ 柳井町商店街はお店の人も温かくて現代の日本人が失いつつある見えないものを持っているように感じた。また、横のつながりのコミュニケーションはものすごくいいと思った。しかし、アンケート調査では、「商売は繁盛してほしい」「商店街が賑わってほしい」という回答がほとんどにもかかわらず、実際には閉店時間が早かったり、自分のお店は貸したくない、といった意見が多く矛盾点が目立った。形として目に見える変わり方を望むのであれば、今こそ変わる時だと思った。

(経済学部 3 回生 山縣 美穂)

- ・ 「学生が柳井町で地域活動をするようになって地域が活性化したか」という問いに対して、「活性化していない」というのが実態のようだ。しかし、インターンを経験して改めて振り返ると、学生の活動は大事だと感じた。「活性化はしていないけど、何かが変わった」という意見もあったように経験した人にしか分からない大事なものがそこにはあり、その活動を続けてほしいと思った。

(経営学部 4 回生 和家 秀太)

■ 終わりに

私たちの活動は、もうすぐ一年になりますが、諸々の事情から今年の12月を目処に活動を一区切りとさせていただくことにしました。「地域でお惣菜を売って活動資金を稼ぎイベントを行なう」・「商店街を学生と地域の交流の場にする」「若者が商店街で思い出を作る」ということをテーマに、地域の居酒屋・Jazz イベントから始まり、インターンの受け入れ、柳井町音頭・・・と、地域を舞台に活動できたのは、柳井町の皆さんのお陰です。本当にいつもありがとうございます。

幸運なことに、これまでの活動実績が評価されて、松山大学の推薦を受け、中・四国地区の社会人基礎力グランプリに出場（12月6日）することになりました。最後まで頑張ります。そして柳井町のイベントや火曜・水曜日のあげ☆あげで皆さんのお越しをお待ちしております。

松山大学学生地域研究サークル
五友の会代表 宮田 潤

柳井町音頭

あー 柳井町 よいところ 城下町
正岡子規をはじめと
歴史に残る数々の
先輩たちを 誇りと
さあさ 続こう 栄えませ

あー 柳井町 よいところ 城下町
官公庁 や 商店街
人の集いて 文化を育て
暮らしの活力 生み出すところ
さあさ 続こう 栄えませ

あー 柳井町 よいところ 城下町
勝山城 を あおぎみて
おほりで 囲む 丸の内
心安らぎ 力わく
さあさ 続こう 栄えませ

平成元年 作詞 公募
平成二十二年 作曲 石原 公彦